

令和3年2月17日

令和3年2月物価モニター調査結果（速報）

1. 調査の目的

原油価格や為替レートなどの動向が生活関連物資等の価格に及ぼす影響、物価動向についての意識等を正確・迅速に把握し、消費者等へタイムリーな情報提供を行う。

2. 調査の内容

全国47都道府県の物価モニター2,000人が、調査対象である25品目の価格の見取調査を行うことにより、生活関連物資等の価格（特売品等の廉売価格も含む。）の動向を把握する。また、物価モニターに対し、物価動向についての意識等を調査し、その動向を把握する。

3. 調査結果の概要

【価格調査結果】

- ① 価格が前月比で上昇した品目数が、下落した品目数を上回った。
「上昇した品目数－下落した品目数」は＋9となった。
- ② 価格上昇幅が前月比1%以上の品目は洗濯用洗剤（＋1.5%）。
- ③ 価格下落幅が前月比1%以上の品目はなし。

【意識調査結果】

- ① この1か月の間にどのような分野の商品・サービスで値上げがあったと感じたか聞いたところ、「生鮮食品」と回答したモニターの割合が45.9%と最も高く、「飲食物品（生鮮食品を除く）」が21.9%、「日用品（家庭用消耗品、雑貨等）」が21.2%と続いた。
- ② この1か月の間にどのような分野の商品・サービスで値下げがあったと感じたか聞いたところ、「特にない」と回答したモニターの割合が69.5%と最も高く、「生鮮食品」が9.7%、「衣料、履物類」が9.1%と続いた。
- ③ 1月14日までに発効の緊急事態宣言の前後で買物の頻度はどうなったか聞いたところ、「変わらない」と回答したモニターの割合が62.5%と最も高く、「やや減った」が22.1%、「やや増えた」が9.5%、「大きく減った」が3.8%、「大きく増えた」が2.2%であった。
- ④ 1月14日までに発効の緊急事態宣言の前後で1回の買物当たりの購入量はどうなったか聞いたところ、「変わらない」と回答したモニターの割合が60.2%と最も高く、「やや増えた」が29.2%、「やや減った」が5.2%、「大きく増えた」が4.9%、「大きく減った」が0.5%であった。

4. 次回公表予定

3月物価モニター調査結果は3月17日（水）に公表予定。

※2月物価モニター調査は、2月4日（木）～8日（月）に実施。

※速報取りまとめ後に集計した分については、翌月の速報における前月値に反映させる。

※過去の調査結果及び調査結果のバックデータについては、以下のURLを参照。

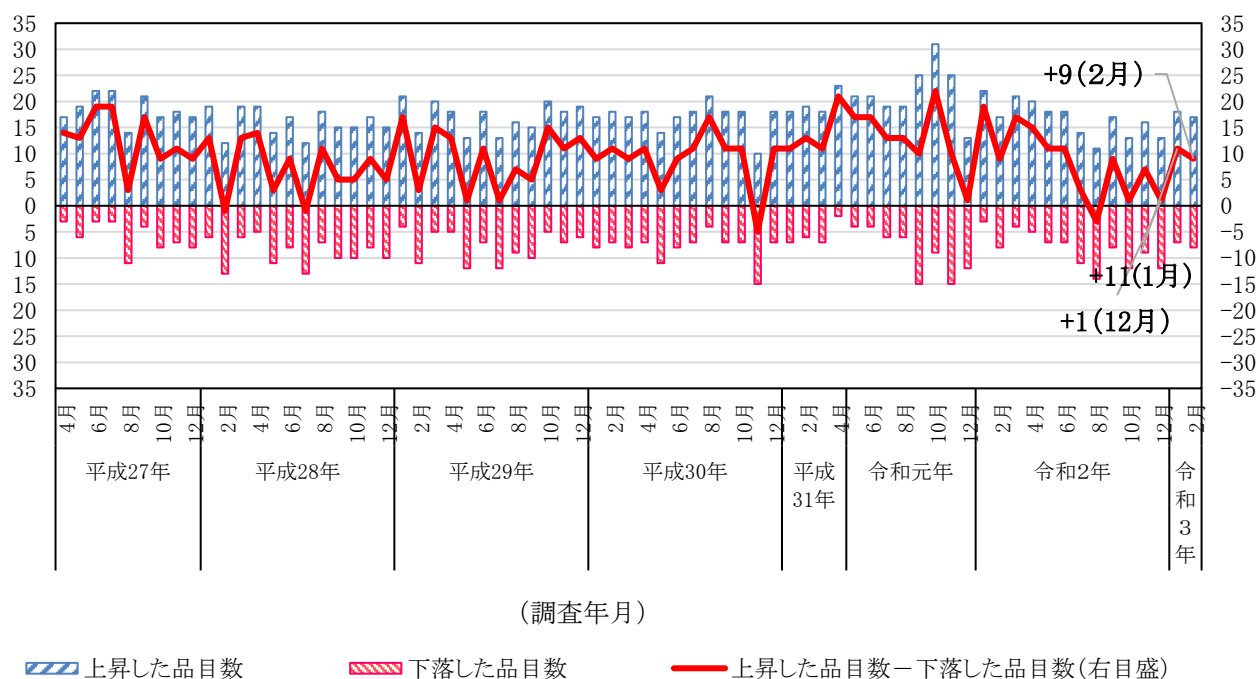
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/price_measures/index.html#price_monitor

【価格調査結果】

① 上昇した品目数と下落した品目数（前回調査比及び前月比）

（品目数）

（上昇した品目数－下落した品目数）



- （備考）
- 平成 27 年 4 月以前の調査については前回調査比、5 月以降の調査については前月比でそれぞれ税抜価格が上昇した品目数及び下落した品目数を示す。
 - 平成 27 年 4 月以降の調査では、それまでのまぐろ（ツナ）缶詰、マヨネーズ、カレールー、灯油、ガソリンの 5 品目に代えて、ヨーグルト、からあげ弁当、冷凍コロッケ、理髪代又はカット代、中華そばの 5 品目を調査。
 - 平成 28 年 4 月以降の調査では、ビールの指定内容をそれまでの 1 缶に代えて、6 缶を調査。
 - 平成 29 年 4 月以降の調査では、洗濯用洗剤の指定内容をそれまでの粉末タイプ 1 箱に代えて、液体（詰め替え・770～850g）を調査。洗濯代（クリーニング）の指定内容をそれまでの折り畳み仕上げに代えて、立体仕上げを調査。
 - 令和元年 9～11 月調査は 40 品目中の上昇した品目数及び下落した品目数を示す。

② 上昇幅が前月比 1 %以上の品目

日用・家事用品 洗濯用洗剤（+1.5%）

③ 下落幅が前月比 1 %以上の品目

なし

【意識調査結果】

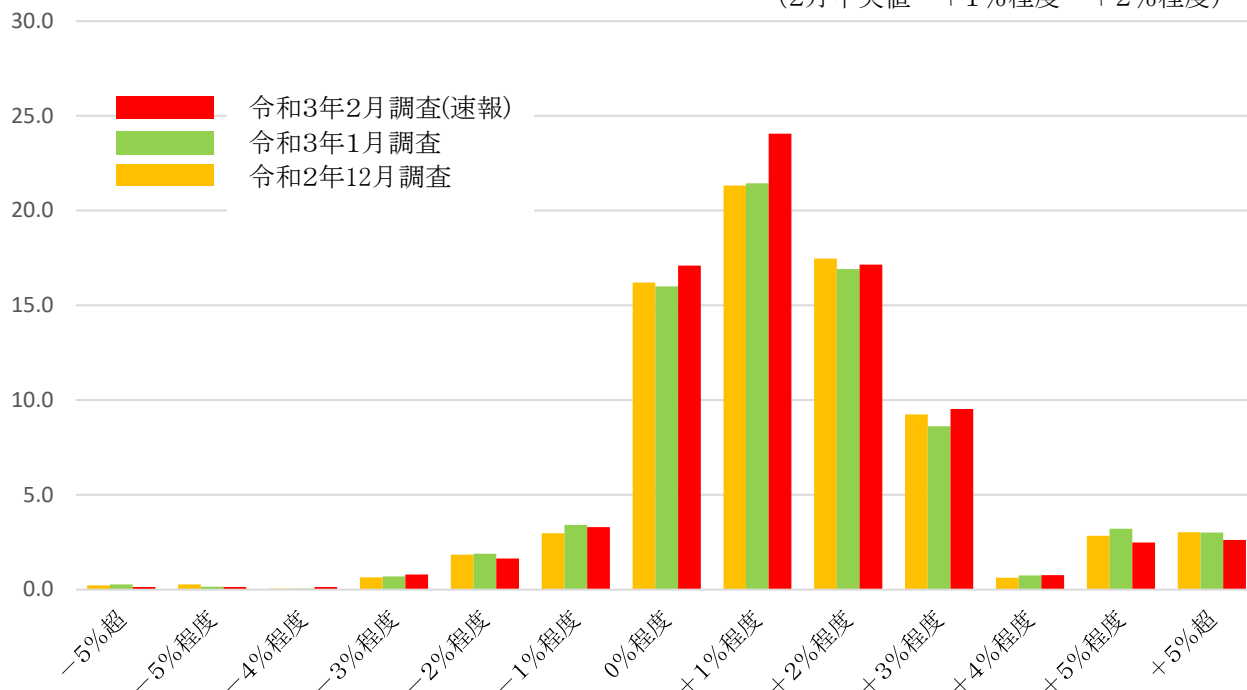
＜１年後の物価の見通しと期待物価上昇率＞

【１年後の物価の見通し(現在の水準と比較した変化率)】

(回答者の割合)

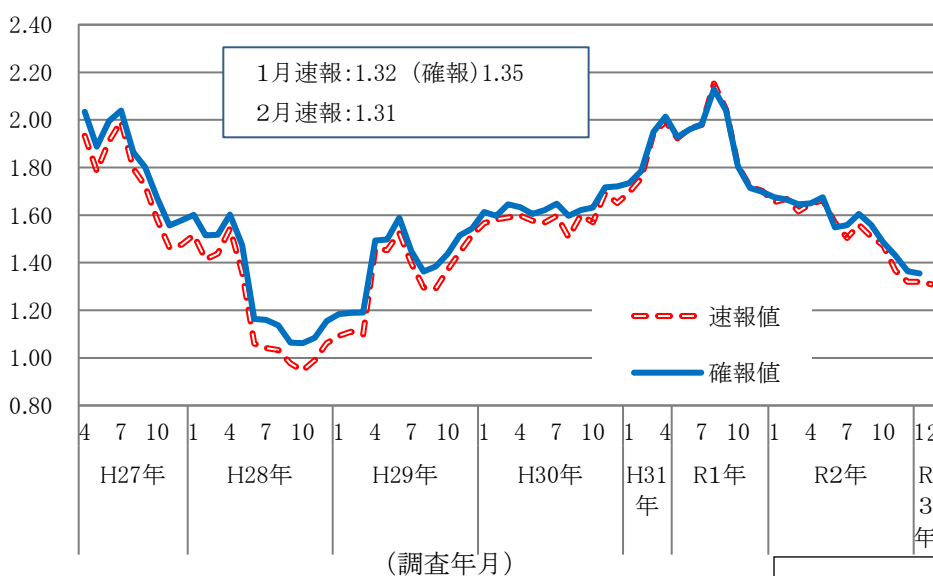
(%)

(2月中央値＝＋１％程度～＋２％程度)



【物価モニターが予想する期待物価上昇率】

(%)



(備考)

1. 「－５％超」、「－５％程度」は－５％、「－４％程度」は－４％、「－３％程度」は－３％、「－２％程度」は－２％、「－１％程度」は－１％、「＋１％程度」は＋１％、「＋２％程度」は＋２％、「＋３％程度」は＋３％、「＋４％程度」は＋４％、「＋５％程度」、「＋５％超」は＋５％のインフレ率をそれぞれ予想しているとして計算。

本件に関する問合せ先

消費者庁 参事官(調査・物価等担当)

担当: 栗田、笠原

TEL: 03-3507-9179

FAX: 03-3507-9286

調査結果データ

1. 価格調査結果

(1) 食料品

品目	食パン	生中華麺	カップ麺	ソーセージ	豚肉 (ロース)	豆腐	牛乳	ヨーグルト	卵
前月比(%)	0.4	0.9	0.9	0.1	-0.4	0.0	0.2	0.8	-0.5
指数	125.6	118.9	142.7	115.9	131.2	112.3	114.8	122.8	102.6
前年比(%)	3.5	2.2	3.7	1.8	5.4	1.9	1.4	3.0	-1.4

品目	茶飲料	果実飲料	ポテト チップス	アイス クリーム	食用油	からあげ 弁当	冷凍 コロッケ	おにぎり	※ビール
前月比(%)	-0.1	0.4	-0.1	0.2	0.2	-0.1	0.3	0.2	-0.1
指数	106.3	122.2	131.7	124.6	134.0	104.6	88.1	115.2	102.9
前年比(%)	1.1	2.0	4.4	3.5	3.8	0.5	-1.0	2.0	-3.8

(2) 日用・家事用品

品目	※洗濯用 洗剤	ティッシュ ペーパー	紙おむつ	シャンプー
前月比(%)	1.5	0.2	0.7	0.9
指数	123.8	129.9	105.9	115.1
前年比(%)	5.6	1.9	1.1	3.3

(3) サービス等

品目	※洗濯代	理髪代又 はカット代	中華そば
前月比(%)	-0.0	-0.1	0.1
指数	104.3	104.0	105.3
前年比(%)	0.0	0.8	0.6

(備考)

指数は、平成 27 年 4 月の税抜平均価格を 100 として、調査時点の税抜平均価格を指数化したもの。

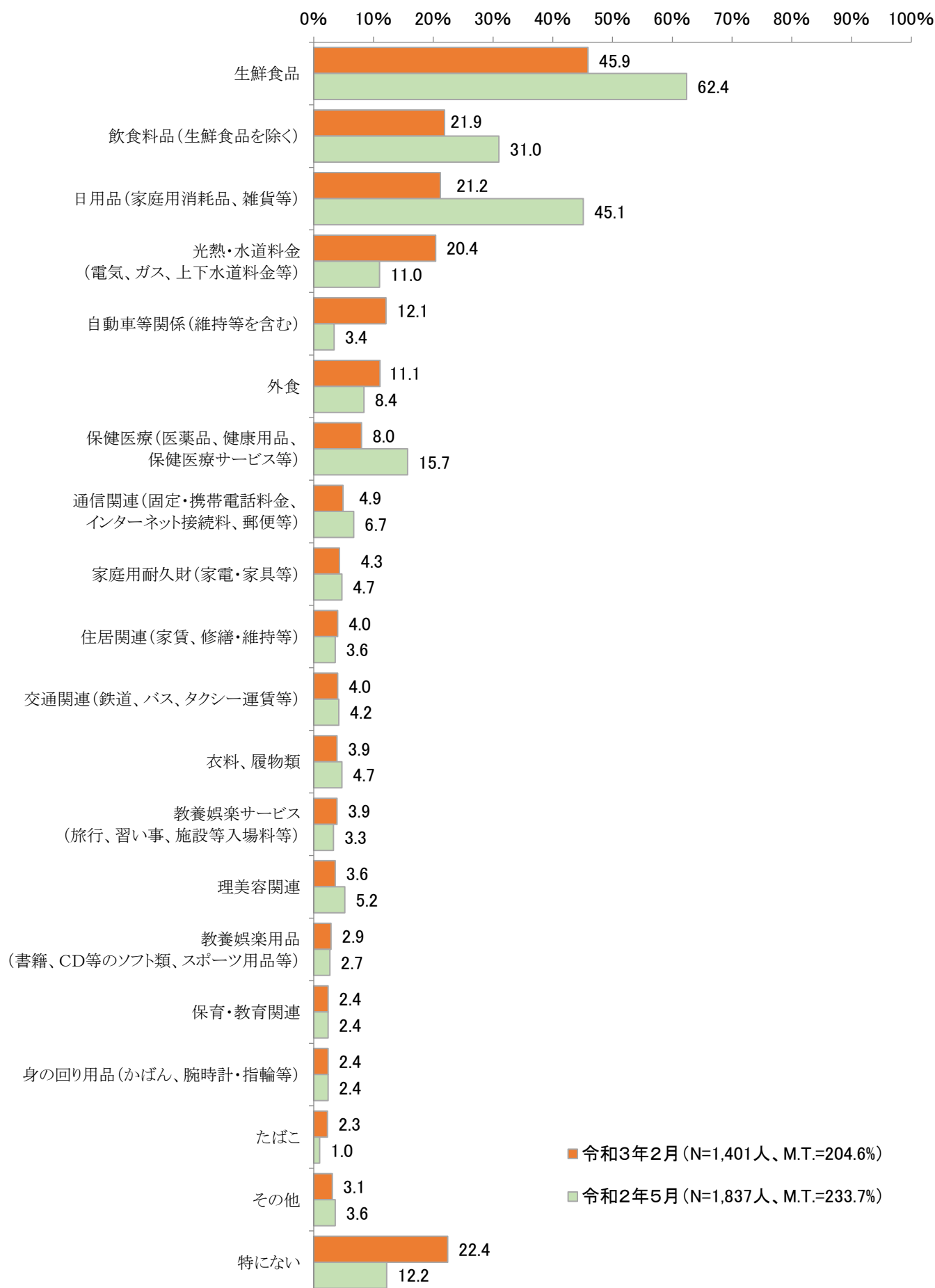
※ビールは、平成 28 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。洗濯用洗剤と洗濯代は平成 29 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。

※令和元年 10 月 1 日から令和 2 年 6 月 30 日まで消費税率引上げに合わせて各事業者が実施していたキャッシュレス決済に対するポイント還元制度は考慮しない。

2. 意識調査結果

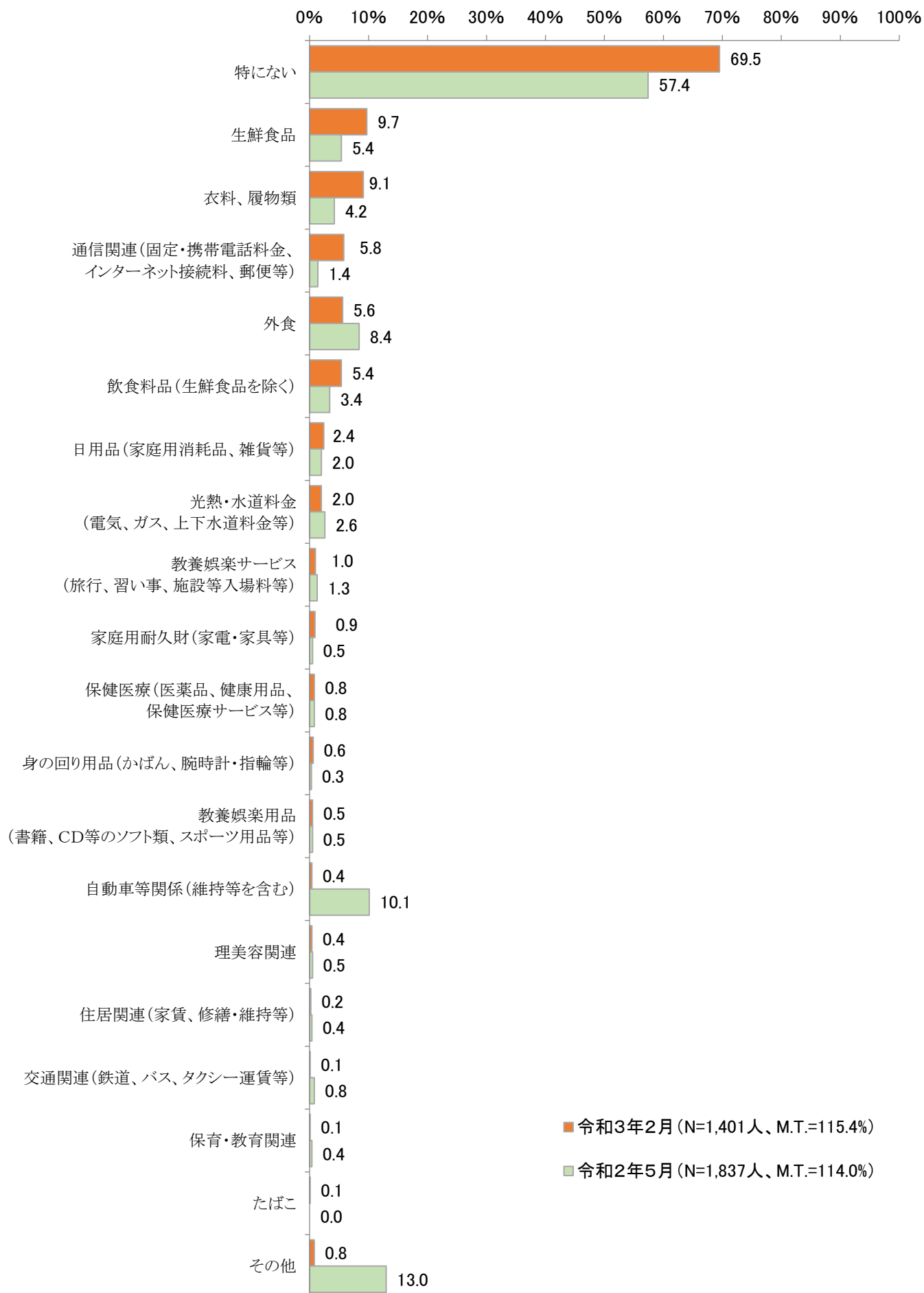
問1 あなたが日々のお買物をする中で、この1か月の間にどのような分野の商品・サービスにおいて値上げがあったと感じましたか。当てはまるものを全て選んでください。

回答者数の割合(%)

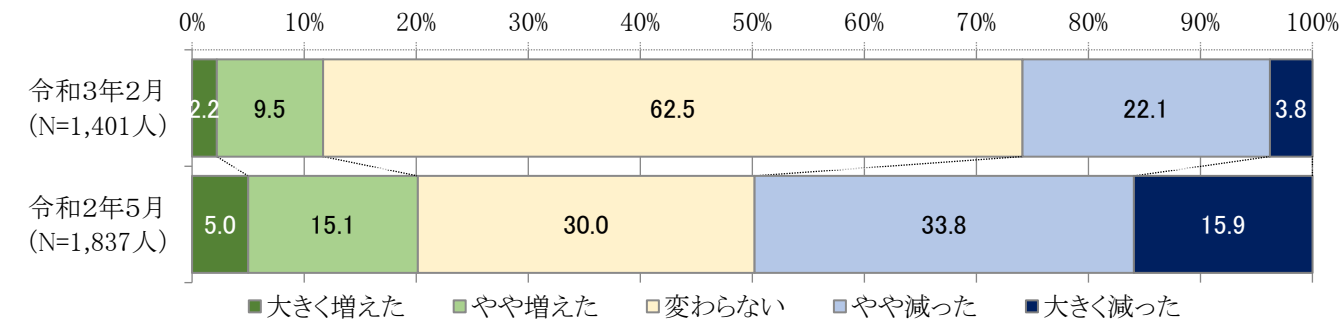


問2 あなたが日々のお買物をする中で、この1か月の間にどのような分野の商品・サービスにおいて値下げがあったと感じましたか。当てはまるものを全て選んでください。

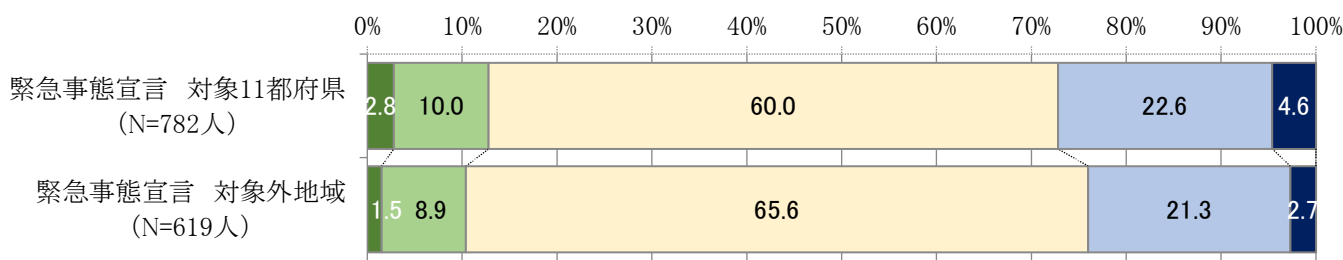
回答者数の割合(%)



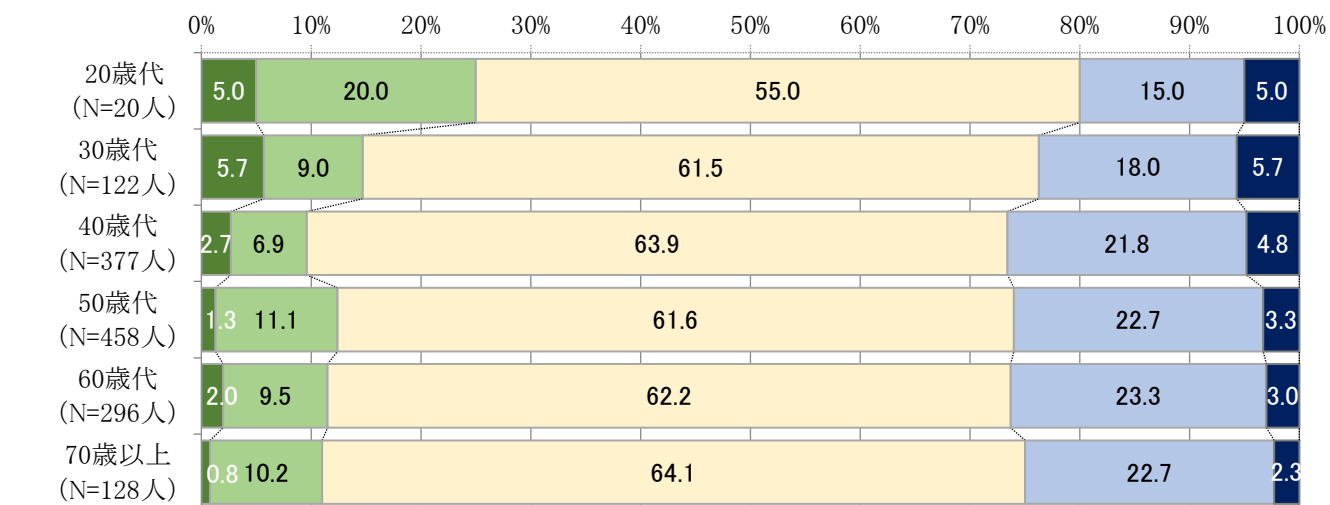
問3 1月14日までに11都府県を対象とする緊急事態宣言が発効されましたが(今後も対象となる地域が拡大される可能性があり、回答時の状況を踏まえてご回答ください)、この緊急事態宣言の前後で、スーパーやコンビニ等で食料品や生活必需品のお買品をする頻度は増えましたか、減りましたか。当てはまるものを1つ選んでください。



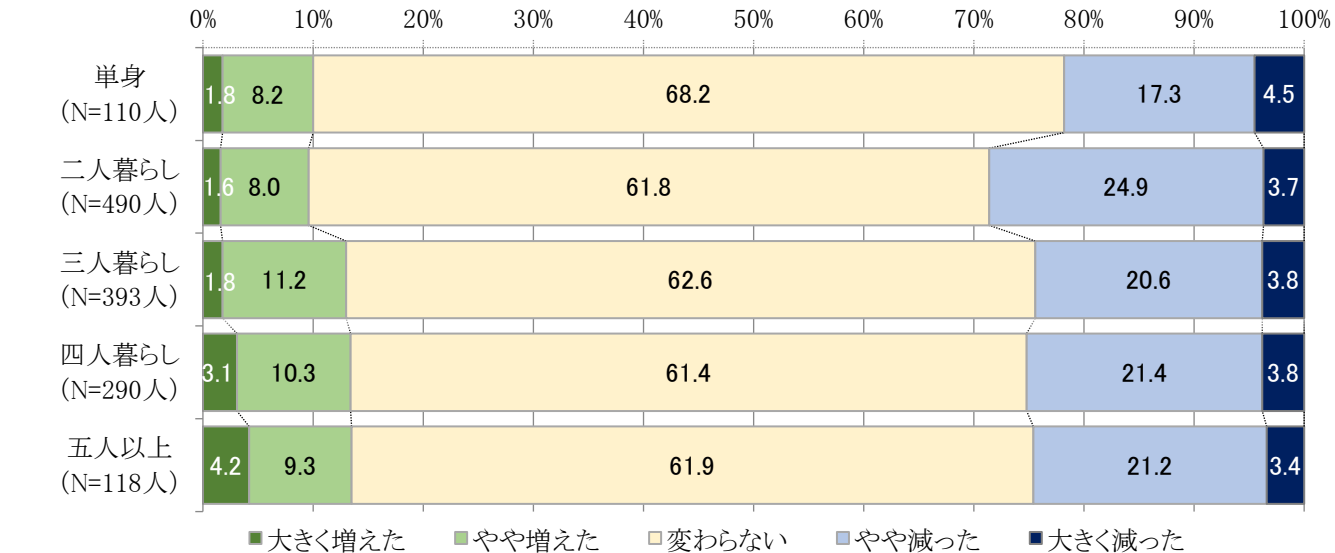
＜地域別＞ ※緊急事態宣言対象11都府県は、1月14日までに対象地域となった東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、栃木県、岐阜県、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県、福岡県を指します。



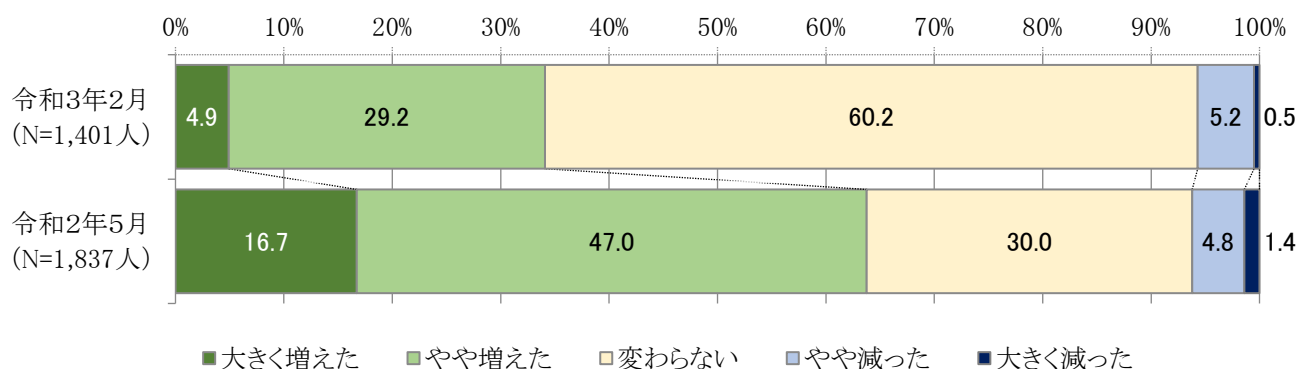
＜年代別＞



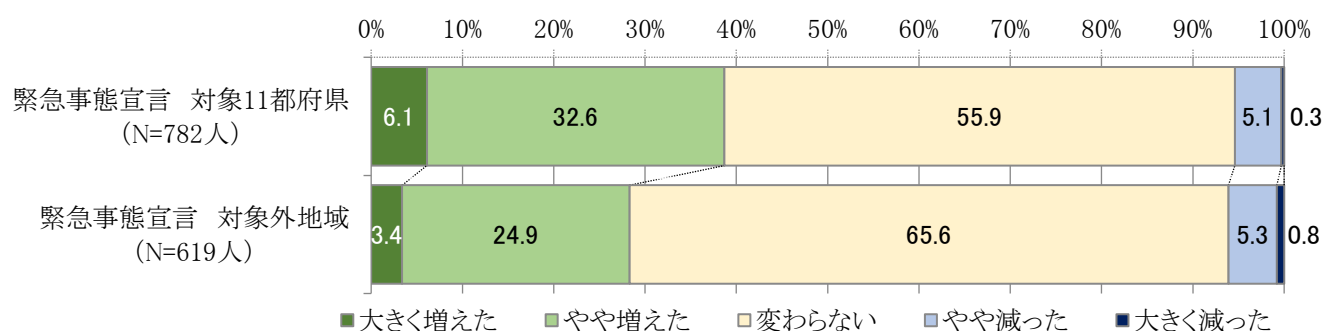
＜居住形態別＞



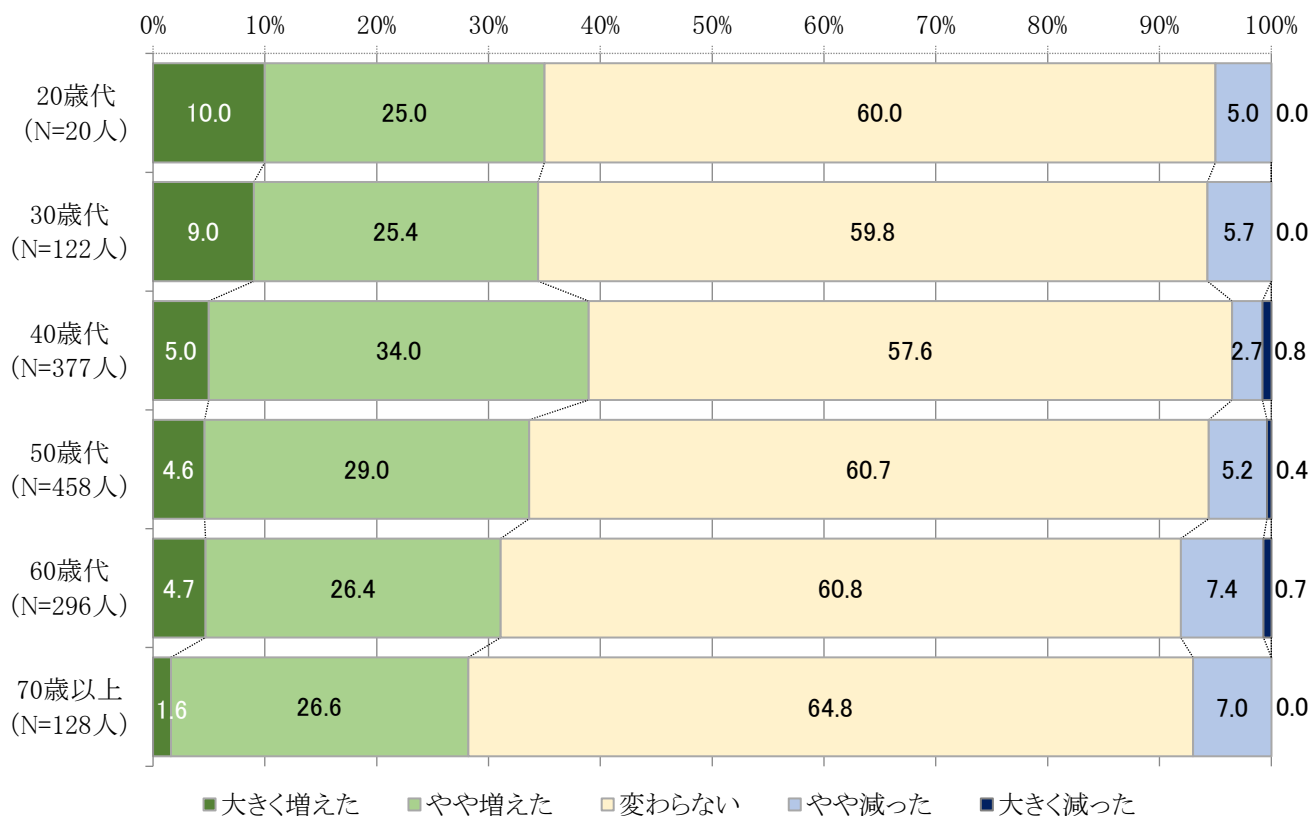
問4 1月14日までに11都府県を対象とする緊急事態宣言が発効されましたが(今後も対象となる地域が拡大される可能性があり、回答時の状況を踏まえてご回答ください)、この緊急事態宣言の前後で、スーパーやコンビニ等でのお買物について、食料品や生活必需品の1回のお買物当たりの購入量は増えましたか、減りましたか。当てはまるものを1つ選んでください。



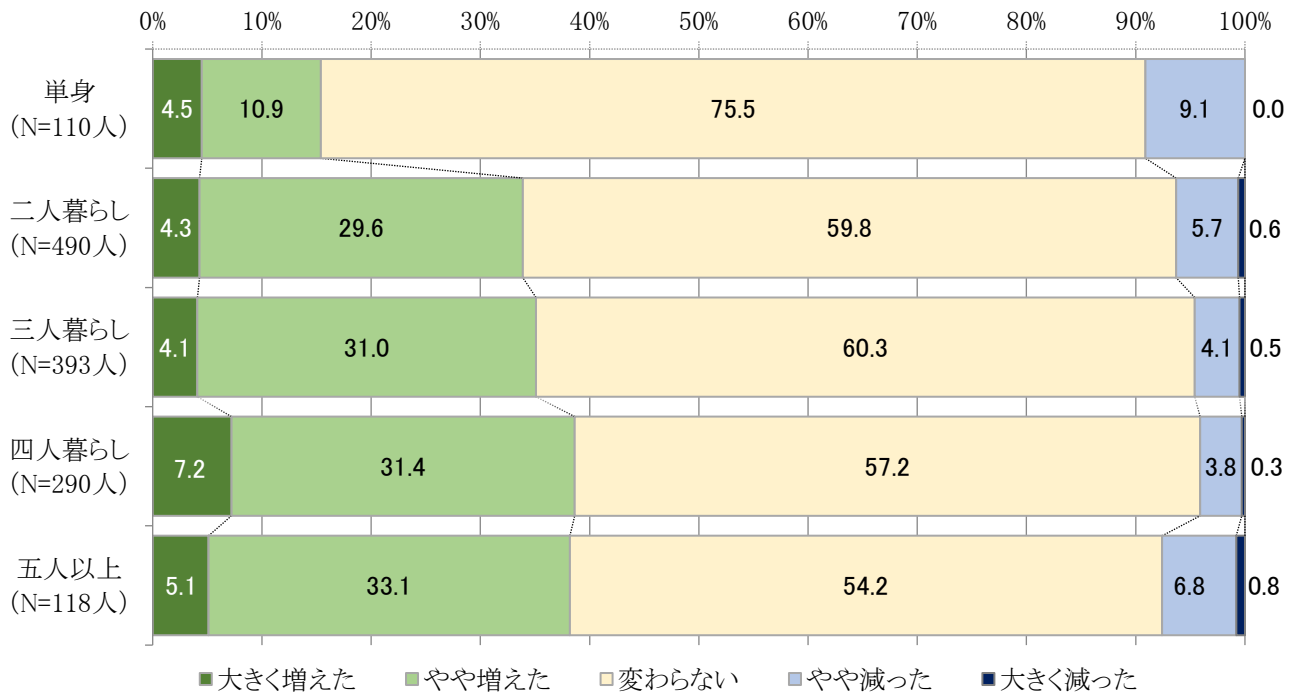
＜地域別＞ ※緊急事態宣言対象11都府県は、1月14日までに対象地域となった東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、栃木県、岐阜県、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県、福岡県を指します。



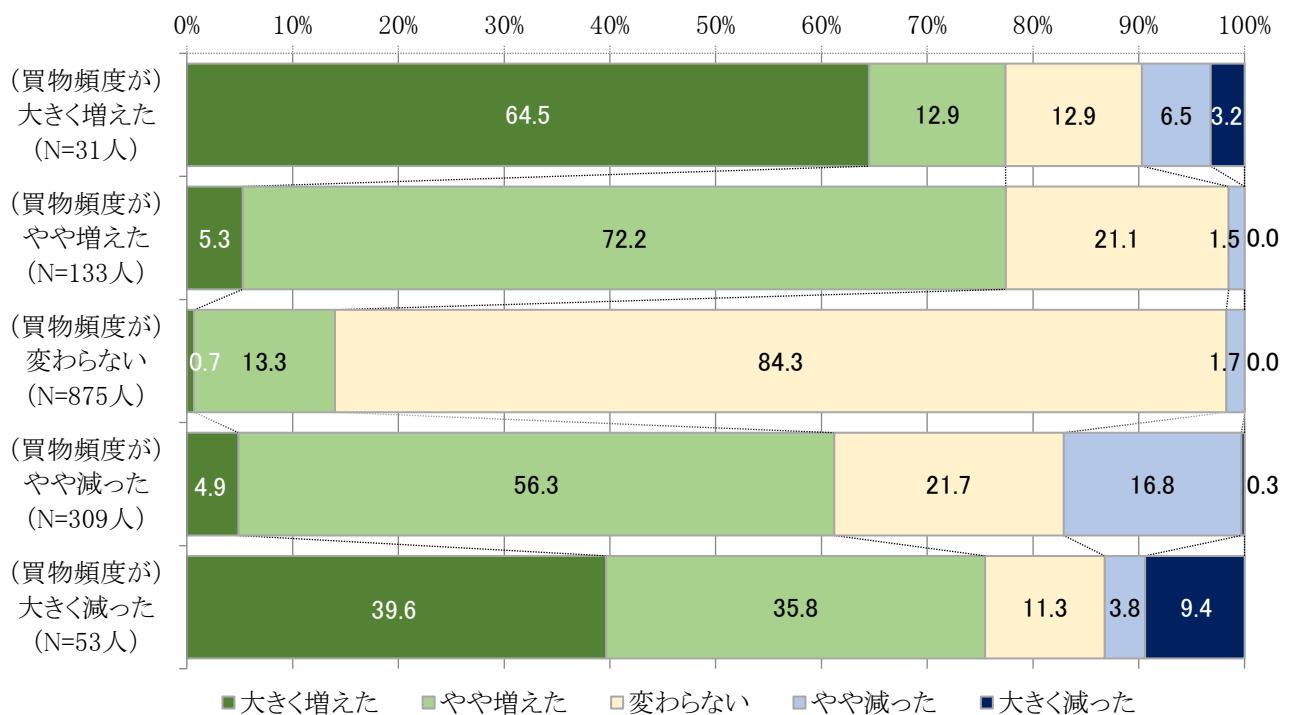
＜年代別＞



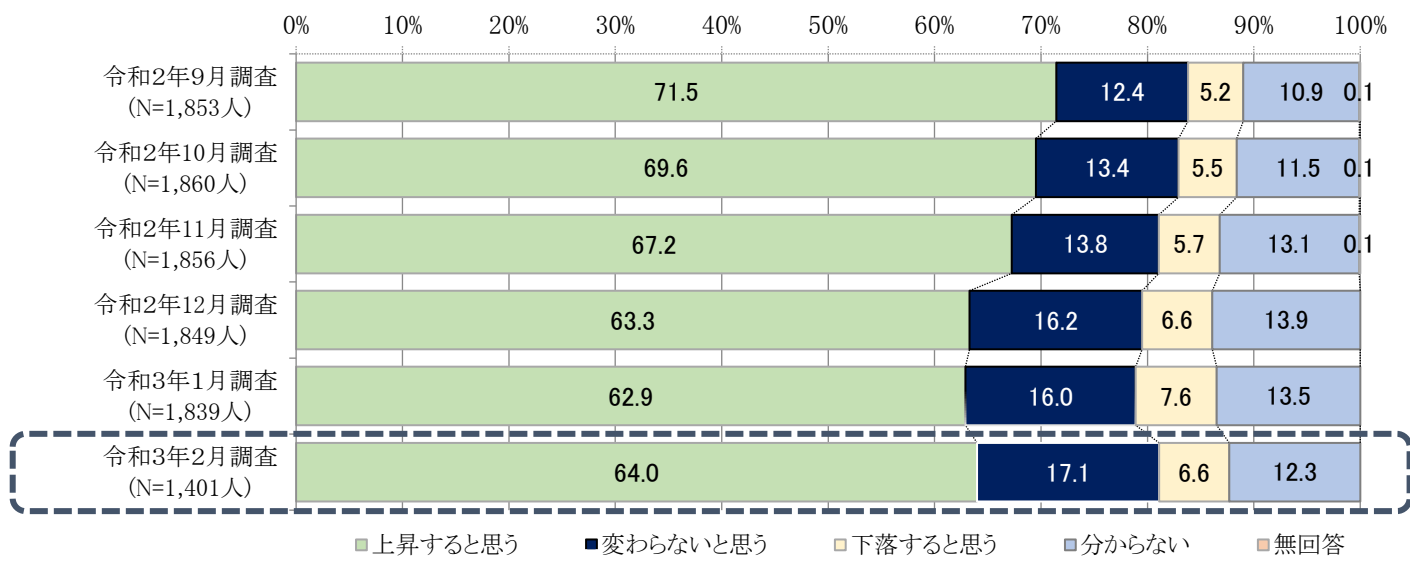
<居住形態別>



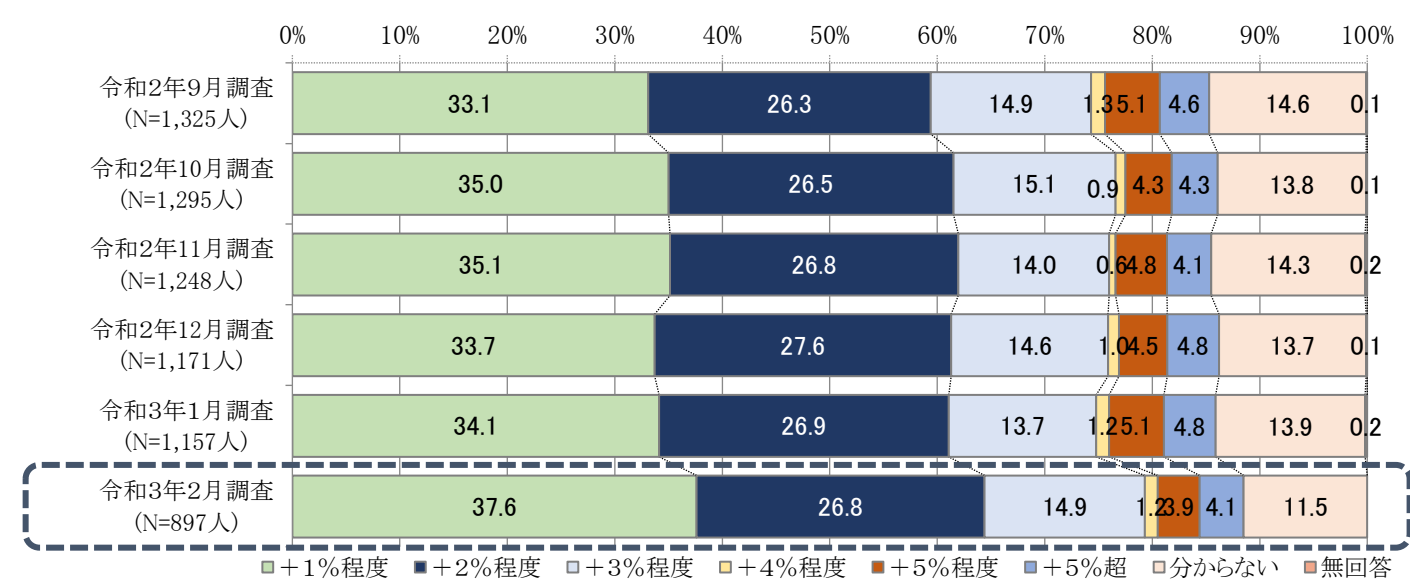
<買物頻度別>



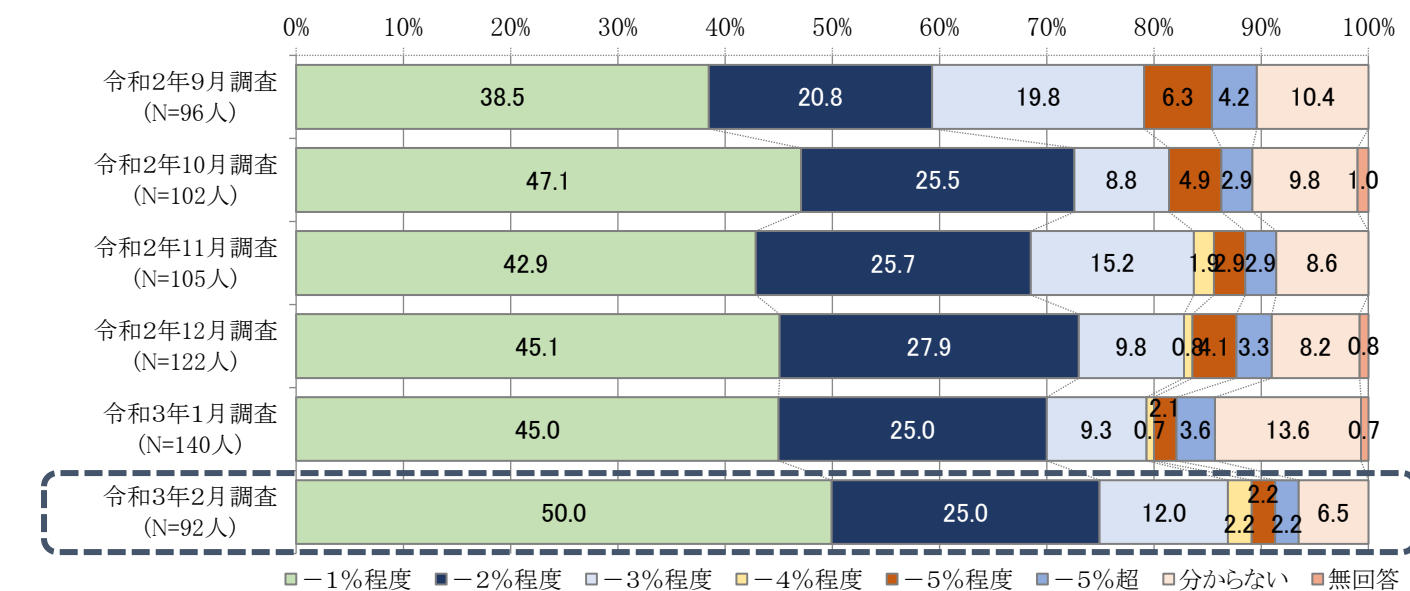
問5 あなたが普段購入している生活関連物資全般の価格は、現時点と比べて1年後には、上昇すると思いますか、下落すると思いますか。1つ選んでください。
(参考)消費者物価指数は、前年同月比▲0.9%となっています(令和2年11月時点)。



問6 (問5で「上昇すると思う」を選んだ方がお答えください。)
どのくらい上昇すると思いますか。

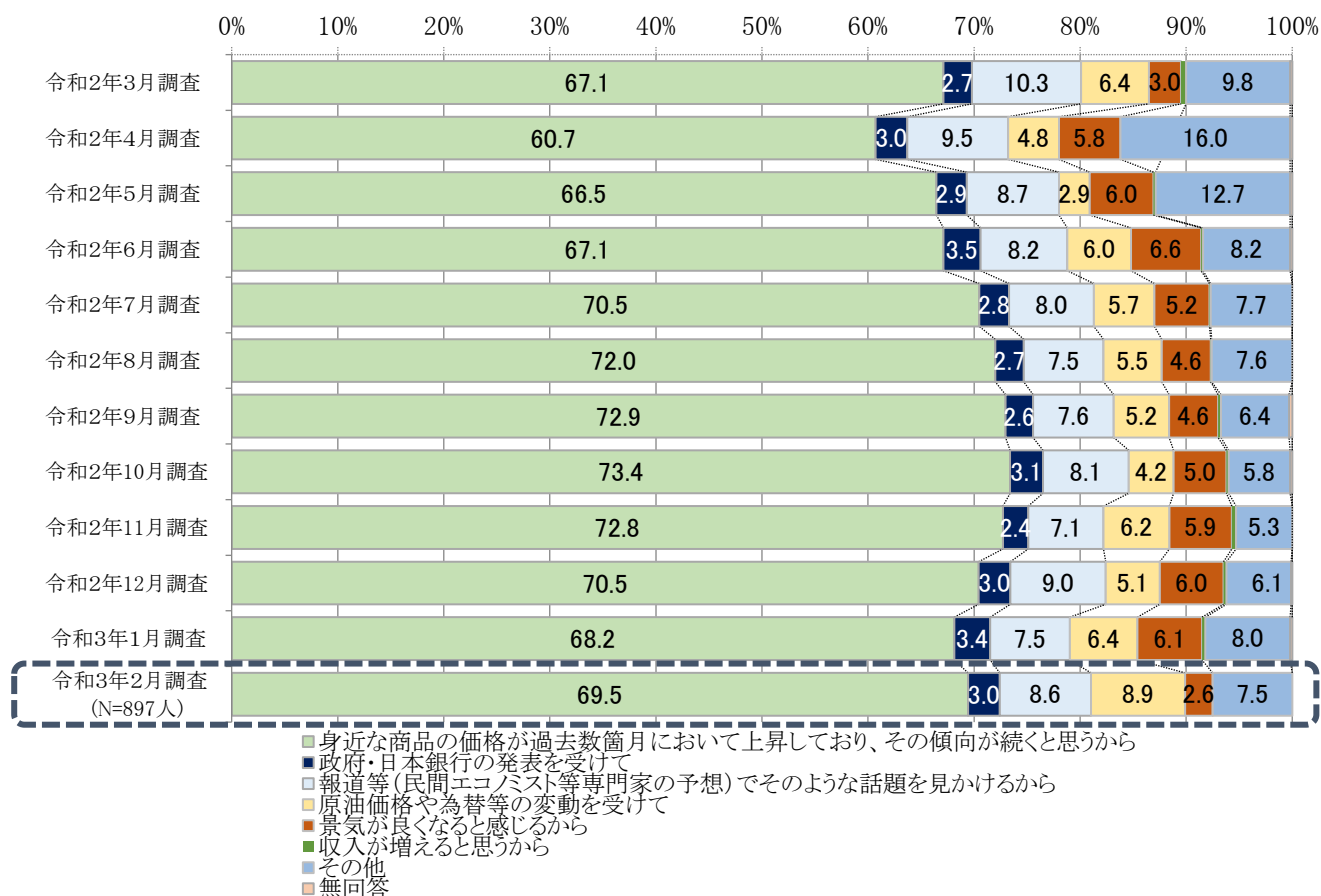


問7 (問5で「下落すると思う」を選んだ方がお答えください。)
どのくらい下落すると思いますか。



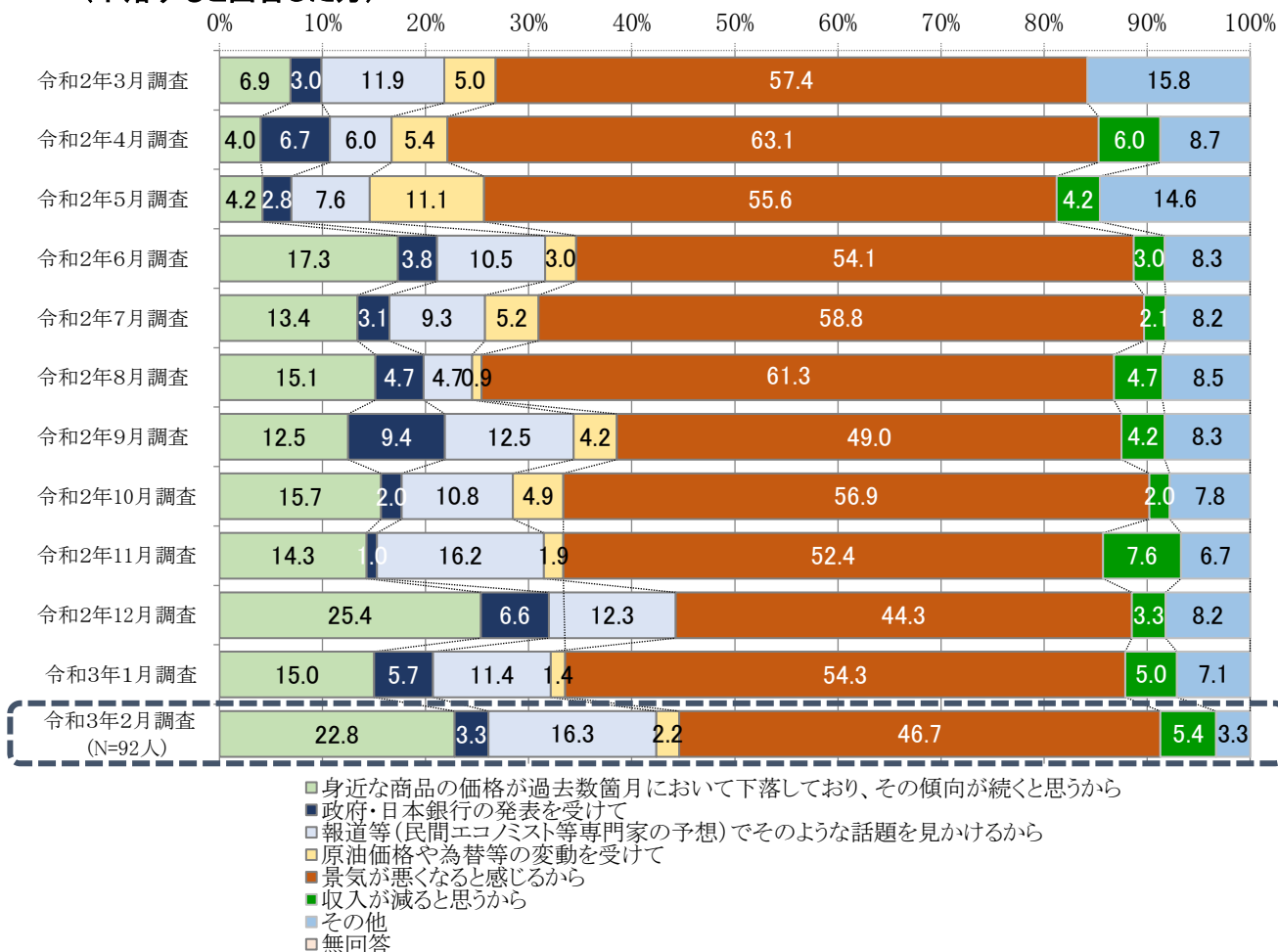
問8 問5で回答した理由は、以下のいずれでしょうか。1つ選んでください。

(上昇すると回答した方)

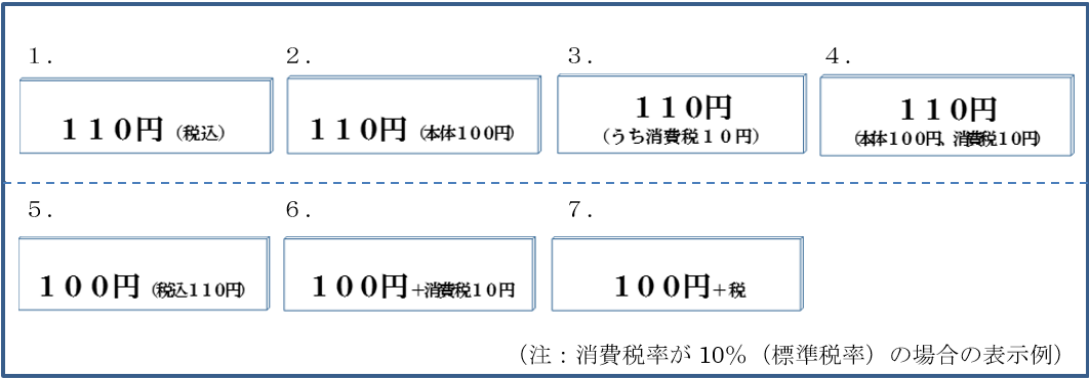


※「収入が増えると思うから」及び「無回答」の割合は、いずれも1%未満であるため、データラベルは非表示

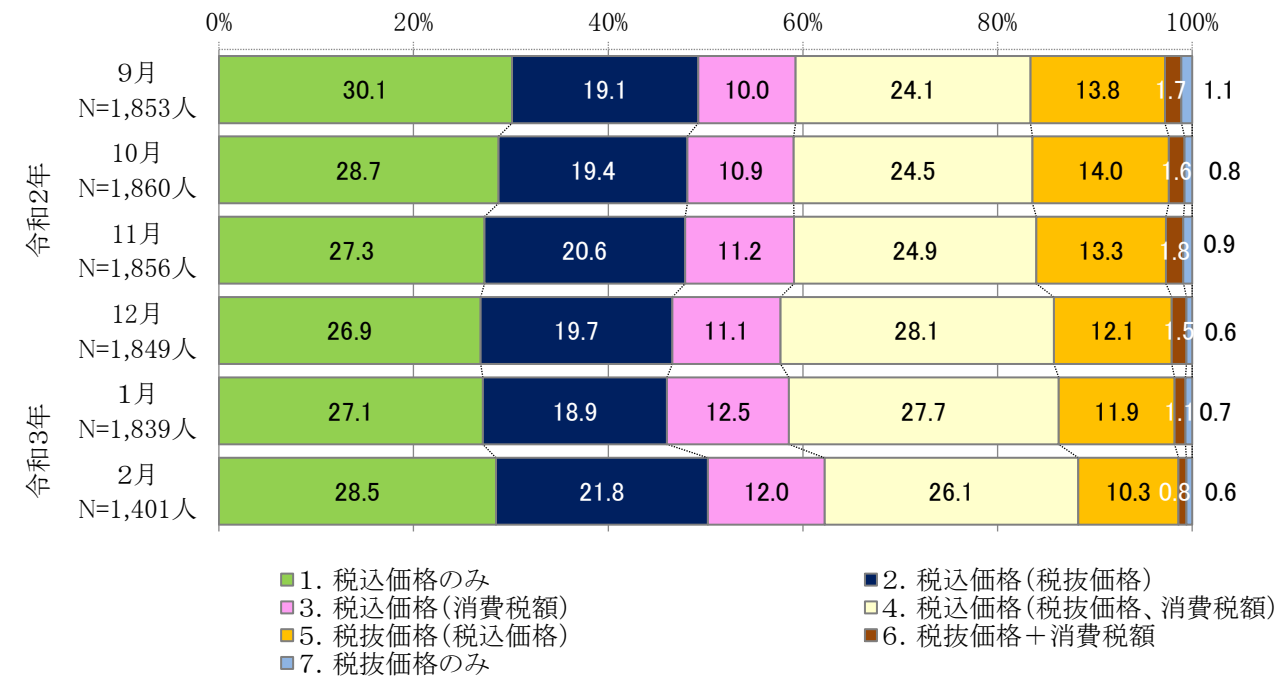
(下落すると回答した方)



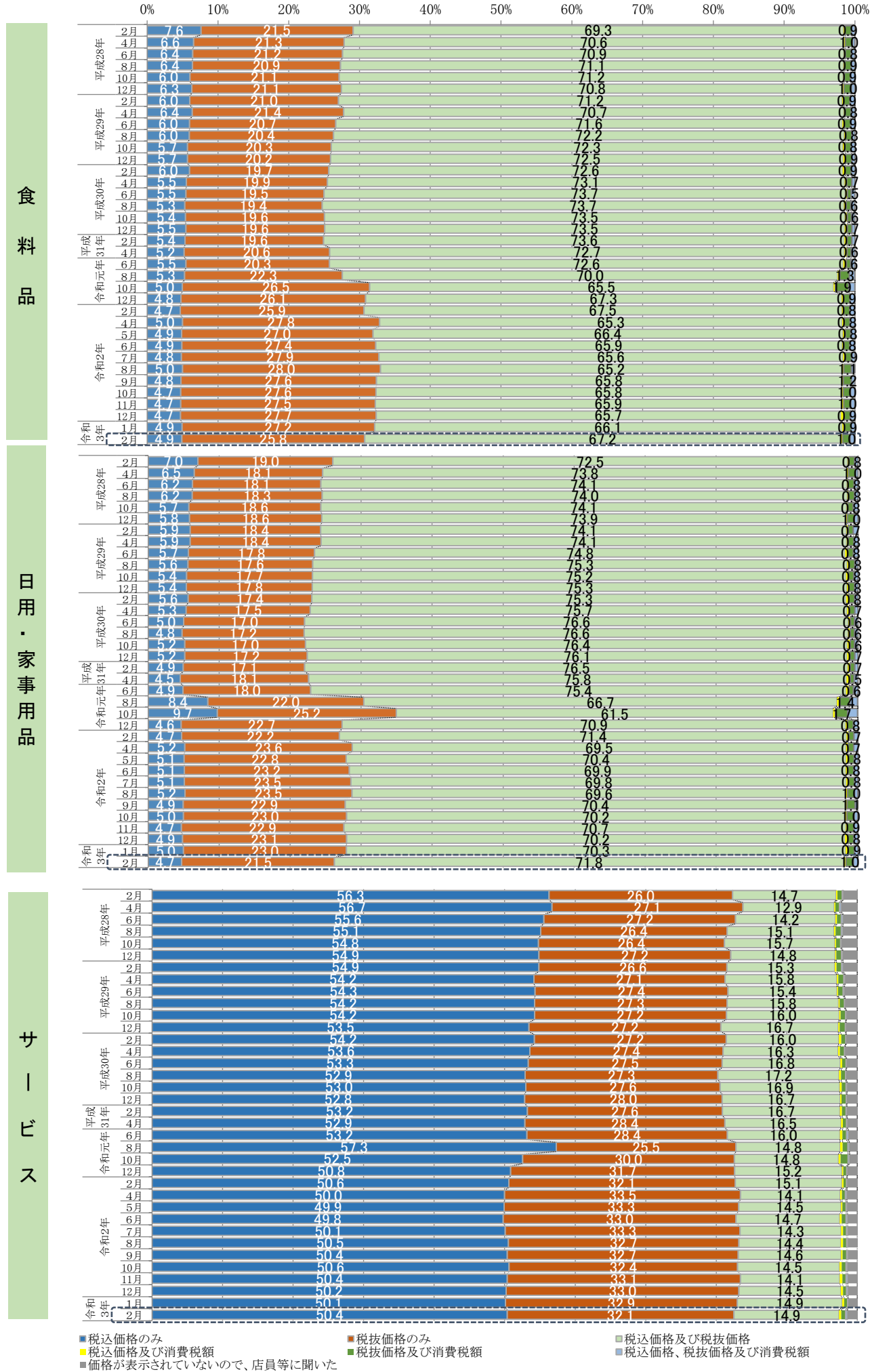
チラシ又は店舗等における価格の表示方法について伺います。
 現状、以下のような表示方法が認められているところです。



問9 あなたが最も分かりやすいと思う表示は、上記のいずれでしょうか。
 当てはまるものを1つ選んでください。



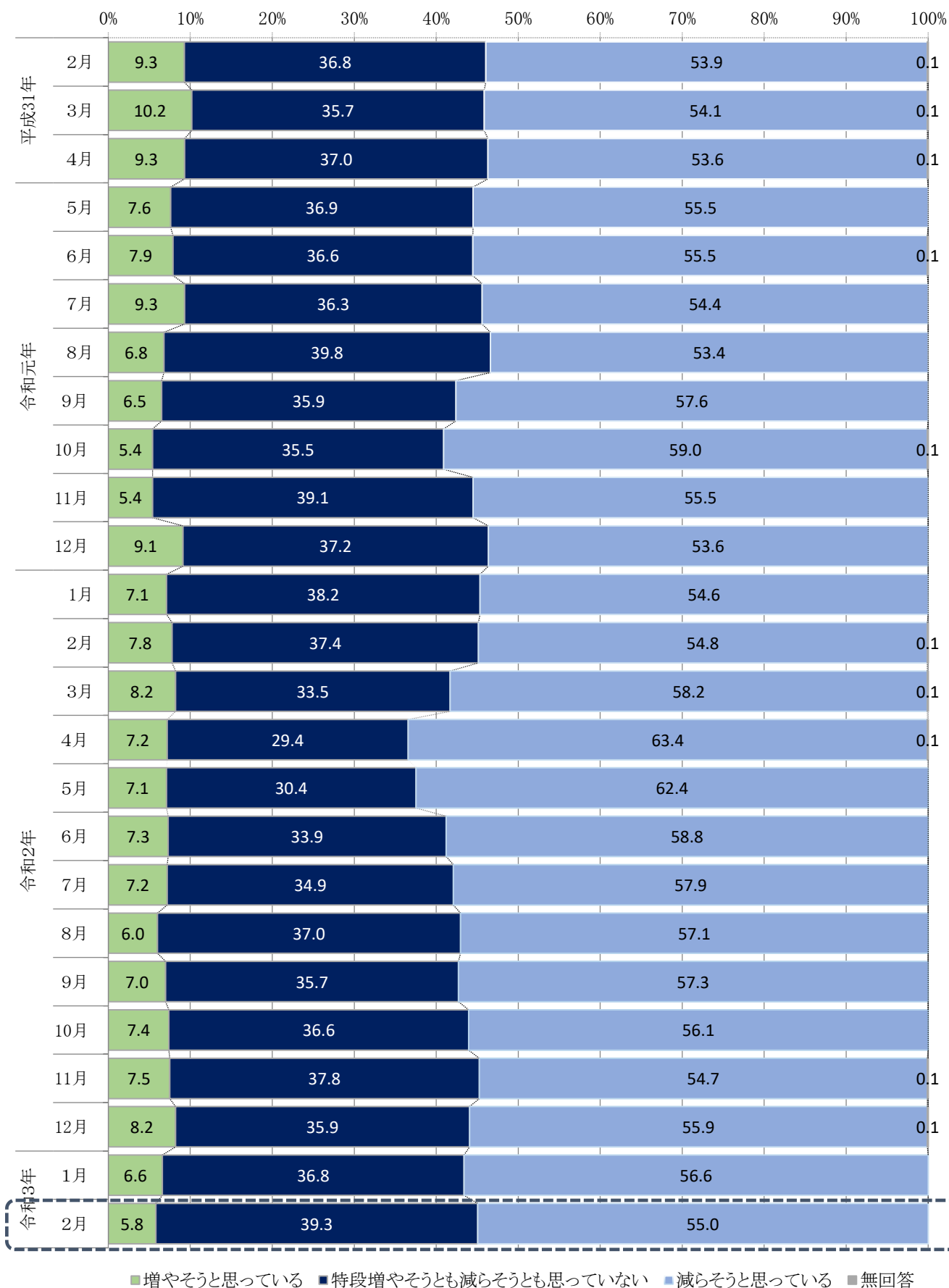
(参考1)品目グループ別の店頭表示価格の表示方法



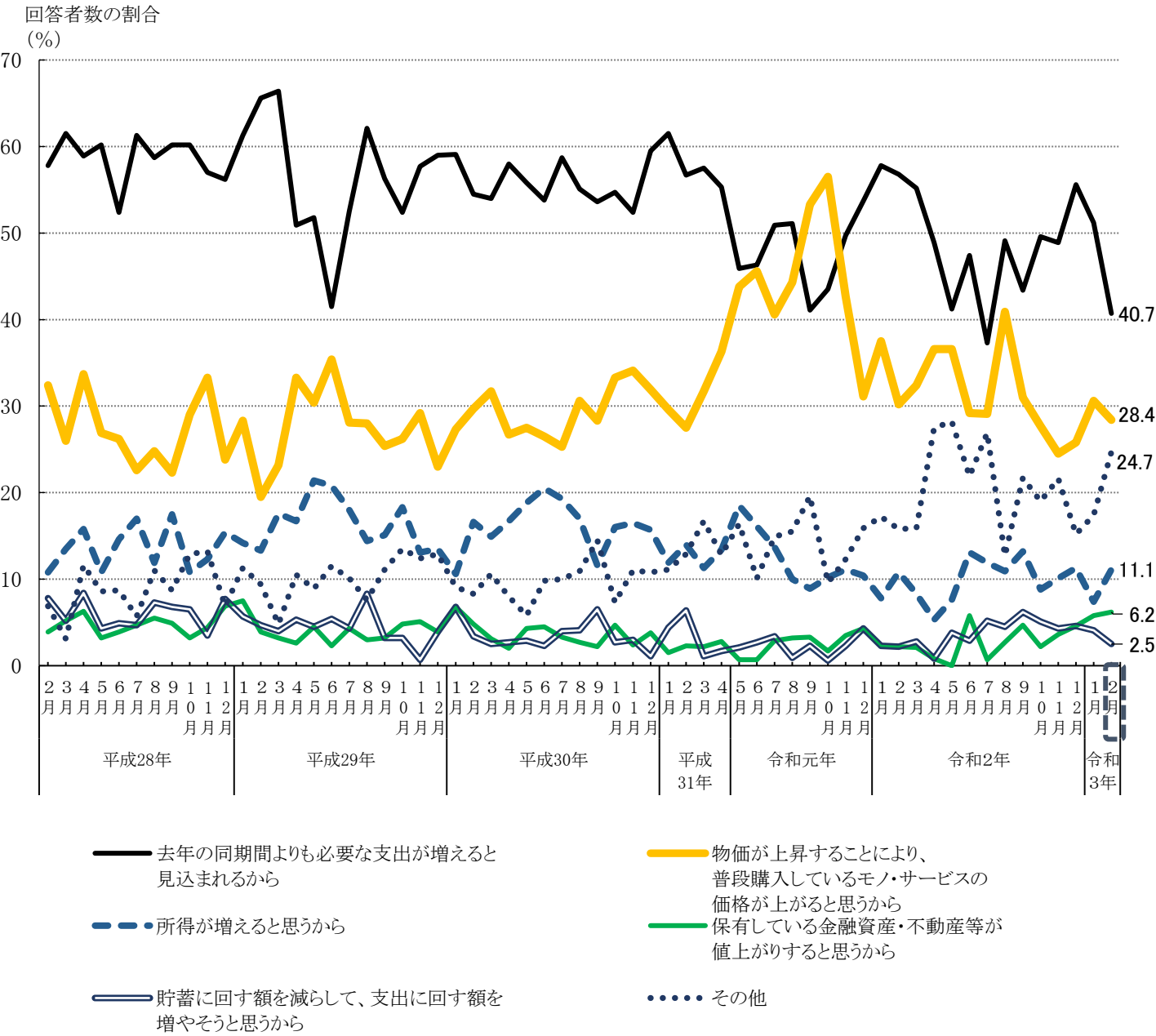
(参考2)消費についての意識

※以下、令和元年8～11月調査は4,000名のモニターを対象とした調査結果を集計

問1 あなたの世帯の消費への支出額を、今後3か月の間について、去年の同期間と比べて、どのようにしていこうと思っていますか。1つ選んでください。



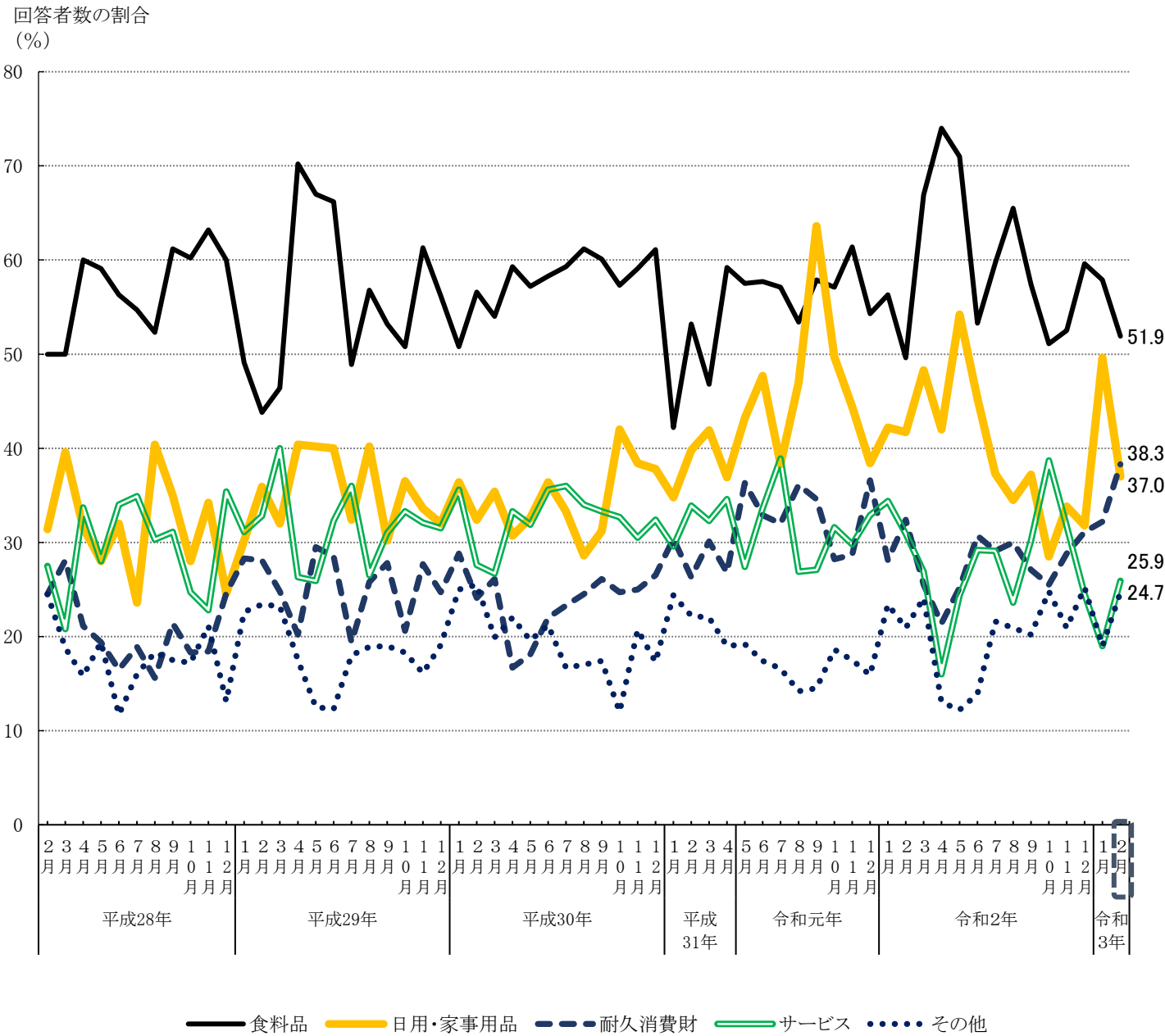
問2（問1で「増やそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略: 回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	140.9	130.5	126.7	125.7	134.7	125.3	122.0	108.6	121.0	126.7	119.6	114.6
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	134.7	114.0	110.7	116.0	119.2	120.4	122.6	123.7	116.9	128.3	116.4	119.2
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	120.2	122.4	116.9	118.7	124.2	115.1	118.3	118.2	116.3	119.7	118.6	118.0
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	114.7	115.2	118.9	120.7	121.1	116.7	119.3	119.5	122.7	120.0	119.9	120.4
令和元年度	回答者数(人)	179	146	149	175	219	214	177	171	164	128	139	145
	M.T.(%)	122.3	127.4	122.1	126.3	125.1	128.5	123.2	121.6	120.1	125.0	119.4	117.2
令和2年度	回答者数(人)	131	131	137	134	110	129	137	139	151	121	81	
	M.T.(%)	120.6	117.6	120.4	111.9	122.7	120.2	112.4	113.7	117.2	117.4	113.6	

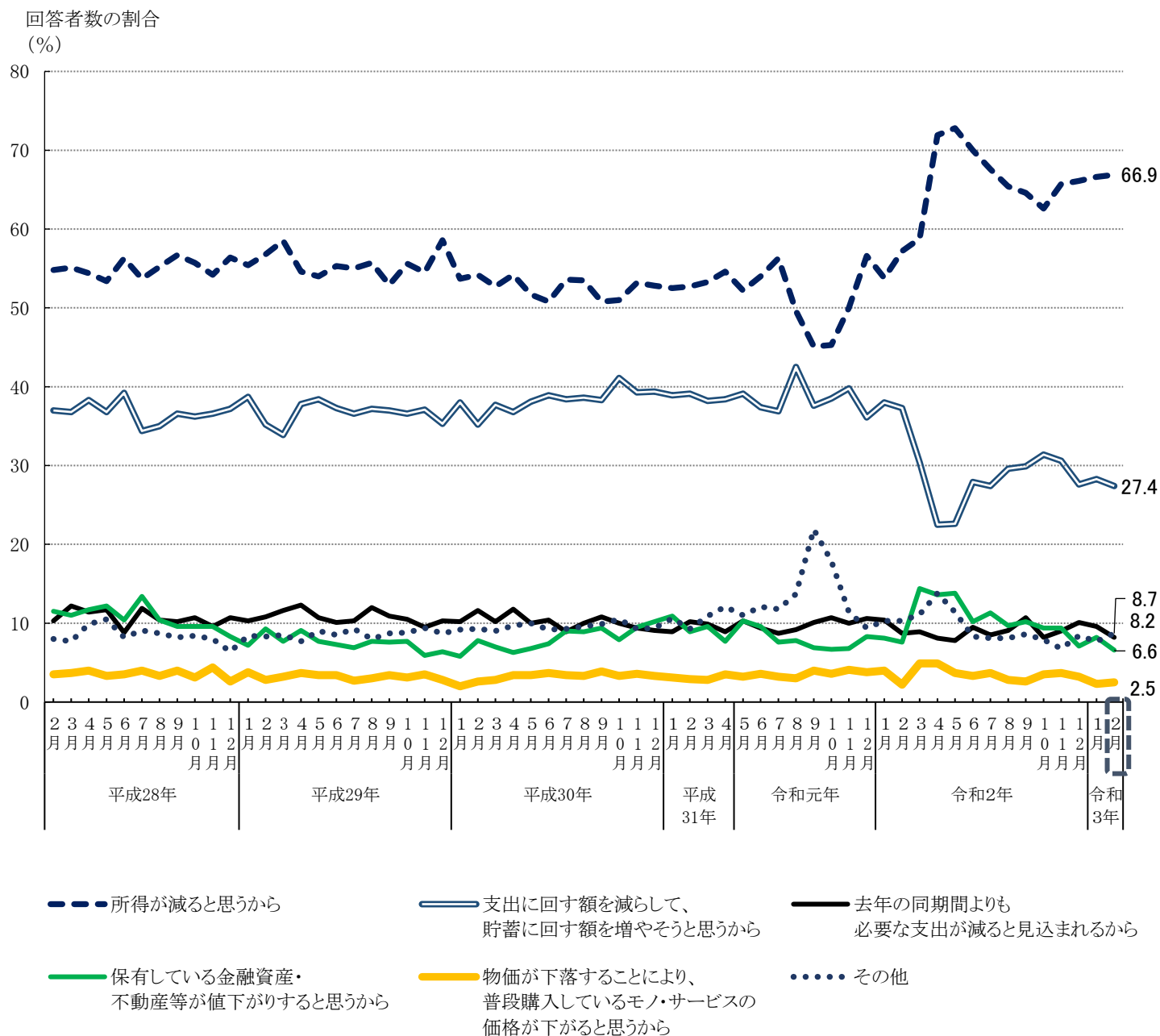
問3（問1で「増やそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
消費を増やそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	169.3	163.4	150.5	161.9	177.6	154.5	161.0	132.4	157.1	162.2	157.8	157.3
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	162.2	153.9	150.5	148.1	156.9	166.2	148.4	159.6	159.2	161.3	164.0	166.4
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	175.5	177.8	180.0	159.0	169.7	163.5	160.3	171.5	164.0	176.5	166.9	164.6
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	163.3	162.3	175.8	170.0	166.0	168.8	170.0	174.4	177.3	163.0	176.6	175.8
令和元年度	回答者数(人)	179	146	149	175	219	214	177	171	164	128	139	145
	M.T.(%)	177.1	184.9	191.3	184.0	179.0	198.6	187.0	183.0	181.1	185.2	177.7	193.8
令和2年度	回答者数(人)	131	131	137	134	110	129	137	139	151	121	81	
	M.T.(%)	168.7	187.8	173.7	179.9	178.2	172.1	168.6	168.3	172.8	178.5	177.8	

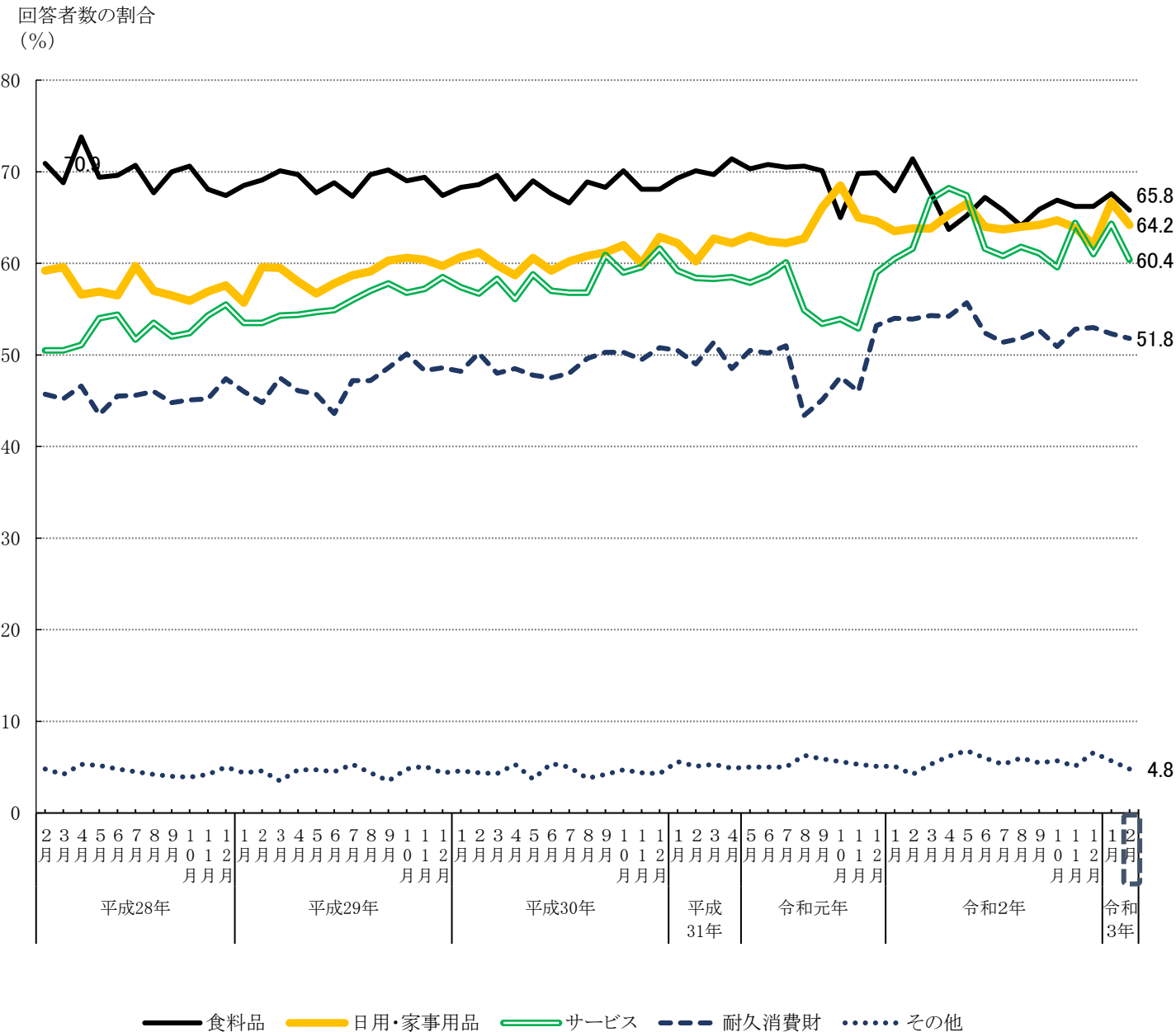
問4（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	127.1	124.4	123.2	122.8	122.2	124.5	120.5	115.5	122.9	122.4	125.1	126.5
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	129.7	127.9	126.4	126.5	123.0	125.3	123.7	122.4	121.6	123.8	123.0	123.4
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	125.2	123.3	122.0	121.1	123.6	120.4	122.5	120.2	122.4	119.0	120.8	119.4
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	122.2	120.0	120.3	122.7	123.9	123.1	124.1	124.4	124.2	124.9	123.2	124.7
令和元年度	回答者数(人)	1,031	1,059	1,047	1,023	1,726	1,893	1,921	1,767	963	982	981	1,023
	M.T.(%)	125.2	126.2	126.2	124.5	125.7	125.5	122.7	122.4	124.9	124.5	123.3	128.5
令和2年度	回答者数(人)	1,158	1,147	1,104	1,071	1,053	1,062	1,043	1,015	1,033	1,041	770	
	M.T.(%)	134.9	132.1	129.3	126.7	124.8	126.6	123.0	125.3	122.5	122.8	120.3	

問5（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
消費を減らそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	230.0	230.4	223.7	226.4	226.4	226.5	221.9	195.3	122.9	214.7	231.2	228.4
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	233.4	229.0	230.8	232.2	228.4	227.3	227.9	228.7	233.4	228.5	231.6	235.0
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	233.3	229.9	229.9	235.1	237.5	240.6	241.7	240.7	239.1	239.2	241.3	240.0
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	236.1	240.0	237.1	236.9	240.3	245.0	246.4	241.7	247.9	246.9	243.1	247.7
令和元年度	回答者数(人)	1,031	1,059	1,047	1,023	1,726	1,893	1,921	1,767	963	982	981	1,023
	M.T.(%)	246.1	246.9	247.2	249.1	238.1	240.7	240.6	239.2	251.8	251.2	254.8	258.2
令和2年度	回答者数(人)	1,158	1,147	1,104	1,071	1,053	1,062	1,043	1,015	1,033	1,041	770	
	M.T.(%)	257.8	261.6	251.6	247.5	247.9	249.5	248.1	252.7	249.4	256.5	247.0	

3. 今回調査(速報)の回答者の属性

今回調査の回答者数:1,401人

①性別

男性	490人 (35.0%)
女性	911人 (65.0%)

②年齢

20～29歳	20人 (1.4%)
30～39歳	122人 (8.7%)
40～49歳	377人 (26.9%)
50～59歳	458人 (32.7%)
60～69歳	296人 (21.1%)
70歳以上	128人 (9.1%)

③職業

正社員	389人 (27.8%)
正社員以外の被雇用者	396人 (28.3%)
会社、団体などの役員	14人 (1.0%)
自営業	50人 (3.6%)
専業の主婦・主夫	381人 (27.2%)
学生	7人 (0.5%)
無職	142人 (10.1%)
その他	22人 (1.6%)

④居住地方

北海道	62人 (4.4%)
東北地方	96人 (6.9%)
関東地方	463人 (33.0%)
北陸甲信越地方	87人 (6.2%)
中部地方	174人 (12.4%)
近畿地方	232人 (16.6%)
中国地方	94人 (6.7%)
四国地方	47人 (3.4%)
九州・沖縄地方	146人 (10.4%)

⑤居住形態

単身	110人 (7.9%)
二人暮らし	490人 (35.0%)
三人暮らし	393人 (28.1%)
四人暮らし	290人 (20.7%)
五人以上	118人 (8.4%)

⑥世帯年収

300万円未満	206人 (14.7%)
300～500万円	389人 (27.8%)
500～700万円	371人 (26.5%)
700～1,000万円	283人 (20.2%)
1,000万円以上	152人 (10.8%)